

発言者氏名

吉 田 雄 人

発言の会議	平成 19 年 3 月 5 日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
答弁を求める者	市長
件名及び 発言の要旨	<p>1 新世紀ビジョンについて</p> <p>(1) 総合計画との関係について</p> <p>ア 基本構想・基本計画との影響関係について、どのように考えればよいのでしょうか</p> <p>イ 「重点的に取り組む施策と手順を明らかにしている」とありますが、「ビジョン」としてまとめなければいけない必然性はどこにあったのでしょうか</p> <p>(2) 目標値を 10 年後にした理由について</p> <p>ア 議会の議決も経ない案件であり、責任の所在を問うプロセスはどのように想定すればよいのでしょうか</p> <p>イ 基本計画を超えての期間設定になっているが、次期基本計画については、どのように考えているのでしょうか</p> <p>(3) 都市マスタープランの見直しについて</p> <p>ア 都市計画道路の見直しなども、実施計画に入っていますが、都市マスタープランの改定の範囲と意図は、どのようなものと想定すればよいのでしょうか</p> <p>イ 基本計画や新世紀ビジョンとの関係については、どう考えればよいのでしょうか</p>

件名及び
発言の要旨

ウ 市民協働の観点も欠かせないはずですが、改定のプロセスについての考え方は、いかがでしょうか

エ 3ヵ年の見直し工程は長過ぎるのではないのでしょうか

オ 緑の基本計画、土地利用基本計画の改定についての考え方は、いかがでしょうか

カ 環境基本計画、産業ビジョン、中心市街地活性化基本計画などの個別・分野別の基本計画の改定についての考えは、いかがでしょうか

(4) 行政評価について

ア 行政評価システムの導入から5年たちましたが、その効果については、どのようにお考えでしょうか

イ 既存の行政評価システムでは、すべての事務事業を対称にすることはなかったですが、一度全事業を棚卸ししてみる必要があると思いますが、いかがでしょうか

ウ 今後の行政評価のあり方について、新世紀ビジョンや集中改革プランとの兼ね合いは、どのようにお考えでしょうか

2 原子力空母・住民投票について

(1) 直接請求の署名の重みはしっかりと受けとめるとしながらも、その内容を「多くの市民が抱いている安全面に対する強い不安」として片づけてよいのでしょうか

発言者氏名

吉 田 雄 人

件 名 及 び
発 言 の 要 旨

(2) リチャード・B・チェイニー副大統領が横須賀に
来横したときに、なぜ原子力空母に対する市長の
意見を伝えなかったのでしょうか